

ゼオンポリミクス株式会社 大津事業所

ゼオンポリミクス株式会社は、日本ゼオン株式会社の合成ゴム事業展開の一環としてゴムコンパウンドの製造を担う会社として1967年に設立されました。

日本ゼオンの持つ優れた合成ゴムと、設立以来培われた当社のコンパウンド技術が相乗し、工業用ゴム部品などの素材として当社ゴムコンパウンド製品は多くの分野で使用されています。

特に耐熱性、耐油性、耐磨耗性などの特殊ゴムコンパウンド分野では、自動車の機能ゴム部品の素材として使用されるなど、多くのお客様から厚い信頼を得ております。



会社概要

名称	ゼオンポリミクス株式会社
設立年月日	1967年4月7日
社員数	97名
資本金	240百万円
本社所在地	埼玉県比企郡川島町上伊草941-1 TEL 049-297-1511 FAX 049-297-1511
事業所	大津事業所 滋賀県大津市石居1-11-1 TEL 077-546-1222 FAX 077-546-0338
	川越事業所 埼玉県比企郡川島町上伊草941-1 TEL 049-297-1511 FAX 049-297-1511
営業品目	成型用ゴムコンパウンド(CM)及び合成ゴム (自動車部品を始めとした各種ゴム部品の成型加工メーカー向けの合成ゴムや天然ゴムにカーボンブラックや各種薬品を混合したゴム加工中間製品)

ゼオンポリミクス SHEQM S 方針

ゼオンポリミクスは、安全と環境重視の企業理念に基づき、優れた技術力を積極活用し、また徹底した品質管理体制により、各種ゴムコンパウンドを提供することを使命として社会に貢献しています。
ゼオンポリミクスは、「ベンチマーキング」をキーワードとして製品品質及び会社品質で業界ナンバーワンを目指します。
そのためにゼオンポリミクスは、ISO9001を基本としたISO9004の理念導入を進め、顧客指向、環境保全、従業員の安全と健康を融合させたSHEQ(シーキュー)管理システムを全員参加で構築し下記の活動をたゆまず推進していきます。

1. 顧客視点の品質づくり

最適なサプライチェーンにこだわり、常に顧客様の視点から考え行動し、顧客様の満足度の向上に努めます。

- 工程での品質保証体制の維持
- 販売阻害因子の摘出・解消
- 顧客ロイヤルティの維持強化

2. 関連法令その他の要求事項の遵守

関連する法規制並びに当社が従うべきその他の要求事項を明確にし、それに適合させます。

- 遵法状況の定期的確認
- 法令教育の実施

3. 環境負荷の低減

地球環境・地域環境保全の重要性を認識し資源利用の効率化を事業活動の柱とします。

- 環境負荷低減製品の研究開発
- 使用エネルギーの低減
- 産業廃棄物量の削減

4. 労働安全衛生パフォーマンスの改善

安全は、事業活動の基盤であり全てに優先し、リスクアセスメントの実施を通じて、安全風土を定着させます。

- 大型設備改造・大工事の安全性事前審査の実施
- ムリ・ムダ・ムラ作業の撲滅

5. SHEQM Sの継続的改善の約束

安全衛生・環境・品質のパフォーマンスを増進するため管理システムの妥当性を確認し有効性を検証します。

- SHEQM S内部監査の質的向上
- マネジメントレビュー (M Rm)の定期的実施によるSHEQM Sの見直し
- 「ZP行動の8原則」を行動指針として行動する

2007年 04月 01日

ゼオンポリミクス株式会社
代表取締役 堀江敏夫

SHEQMSによる継続的改善

当社は、以下のマネジメントシステムを審査登録しております。

- 2000年 04月 ISO 9002 (品質)
- 2001年 12月 ISO 9001 (品質)へ変更登録
- 2004年 06月 ISO 14001 (環境)
- 2005年 08月 OHSAS18001 (労働安全衛生)

ゼオンポリメクスは、これら独立したマネジメントシステムを構築する過程で、ひとつのマネジメントシステムに融合させた「SHEQ (シーキュー)MS」を完成させました。

* 以下のそれぞれの頭文字から「SHEQMS」と名付けました。

SH = OHSAS18001の安全衛生 (Safety, Hygiene)

E = ISO 14001の環境 (Environment)

Q = ISO 9001の品質 (Quality)

私たちは、安全衛生、環境、品質の総合マネジメントシステムを構築しSHEQパフォーマンスの継続的改善を図ることにより、お客様へはより良い製品を、地球・地域の皆様へは環境保全を、共に働く従業員へは安全でより働きやすい作業環境を提供し、この3つの大切なステークホルダーから絶大な信頼を得ています。

環境改善への取り組み

2004年 5月、ISO 14001の審査登録により「SHEQMS方針」のなかで環境 5項目 (環境負荷低減製品の研究開発、グリーン調達の実施、産業廃棄物量の削減、騒音・振動の低減、使用エネルギーの低減)を掲げ改善を進めてきました。

これからの3か年を第2次環境負荷低減活動期間として、以下の「環境 3項目」の活動を進めていきます。

1. 環境負荷低減製品の研究開発 :代替品への転換 100%
2. 使用エネルギーの低減 :06年度実績 10%削減
3. 産業廃棄物量の削減 :ゴム屑排出量06年度実績 30%削減

またISO 14001:2004年度版でクローズアップされました「プラスの環境側面」にも注視し、環境改善への取り組みを進めています。

第二種エネルギー管理指定工場としての取り組み

大津事業所は2005年度活動の結果、第二種エネルギー管理指定工場になりました。エネルギー使用量の中期、短期目標を掲げ削減を進めています。

これは環境改善への更なる推進・活性化へつながるものと認識しています。

地域との共生

当事業所は周辺道路の清掃や不法投棄物の回収を定期的の実施し、地域の美化に協力しています。



また大津市体育協会開催の市民駅伝では中継所として構内エリア、トイレ等を提供、参加選手の休息所としても活用していただきました。



災害時の想定訓練、消火訓練、緊急時呼出し訓練を計画的に実施し、不測の事態に備えています。



消火器訓練